

科名 外科 外24
 対象疾患 乳癌
 プロトコール名 Triweekly DOC(ジーラスタボディポッド併用)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1 ... 8 ... 15 ... 21
1	点滴注	メイン	生理食塩液	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓
2	点滴注	側管	デキサート注	6.6mg	30分かけて	↓
			生理食塩液	50mL		
3	点滴注	側管	ポララミン注	5mg	30分かけて	↓
			生理食塩液	50mL		
4	点滴注	側管	ドセタキセル	75mg/m ²	60分かけて	↓
			生理食塩液	250mL	壊死性抗がん剤	
6	皮下注		ジーラスタボディポッド	3.6mg		↓
7	皮下注		生食	20mL	ボディポッドプライミング用	↓

★1クール=21日

～MEMO～

・催吐レベル2(10～30%)

デカドロン1回4mgを1日2回3日間服用(浮腫等の副作用予防)

調製時、完全に溶解、混和したことが確認できるまで緩やかに混和操作を繰り返すこと。

初回、二回目まではアレルギーの出現に注意。

ドセタキセル投与開始から10分間はベッドサイドを離れない。

自然落下方式で投与する場合、輸液セットに表示されている滴数で投与速度を設定すると、目標に比べ投与速度が低下するので、滴数を増加させて設定する等の調整が必要である。

滴下制御型輸液ポンプを用いる場合は、流量を増加させて設定する等の調整が必要である。

<ジーラスタボディポッド>

電源起動後約27時間後に自動的に薬液の投与が開始される。(投与時間は約24分)